
「子宮癌肉腫と子宮内膜癌の鑑別のための MRI テクスチャ解析の有用性」に関するお知らせ

このたび、当院で MRI 検査を受けた患者さんを用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、国際医療センター臨床研究 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2008 年 1 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日の期間に埼玉医科大学国際医療センターを受診し、子宮体癌または子宮癌肉腫と診断され、MRI 検査を受けた患者さんを対象としています。

2. 研究の目的

MRI 画像を用いて子宮体癌と子宮癌肉腫を鑑別する上でその診断精度を検証することです。

3. 研究期間

病院長の許可後～2027 年 3 月 31 日

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

骨盤造影 MRI 画像

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学国際医療センターにおいて、研究責任者である土橋 佐紀が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

子宮体癌または子宮癌肉腫と診断された患者さんの MRI 画像をデータベースから検索して取得します。

2. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科 井上 快児（研究代表者）
埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科 清水 宏一
埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科 岡田 吉隆
埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科 馬場 康貴
埼玉医科大学国際医療センター 婦人科腫瘍科 長谷川 幸清
埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科 安田 政実
埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科 小澤 栄人

4. 試料・情報の管理責任者

<提供元機関> 埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯 俊昭

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

連絡先

埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科 井上 快児

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：049-276-1265（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：子宮癌肉腫と子宮内膜癌の鑑別のための MRI テクスチャ解析の有用性

○研究代表（責任）者：埼玉医科大学病院国際医療センター 井上 快児